



明日香・聖徳通信



令和6年7月19日発行 校長 角田 哲典 第4号

□長い休みを利用して読書の習慣を！

昨今、読書離れが年々進んでいることに危惧します。本を読むことは、様々な効果があるとされています。例えば知識の蓄積です。自分が知りたい情報を本から学ぶとき、そのこと以外にも関連する周辺の情報が次々と入ってくるので、これを繰り返していけば自ずと幅広い知識が身につきます。

また、読書により語彙や言い回しのバリエーションも増えていきます。そうすると、会話力や文章力も向上し、よりの確に自分の考えを相手に伝えることができたり、より円滑な人間関係を構築したりとコミュニケーションにおいても力を発揮できるようになると思います。

もう一つ、読書の効果を挙げるとすると、想像力と創造力の研磨です。物語を読み進めていくと、自分の知らなかったお話の世界にどんどん没入していきます。主人公の置かれた環境や生き方、人となり、周りの人々の様子など、例えそれが架空の設定であったとしても、心の中では「どういう様子なのだろう…」「どんな気持ちだっただろう…」と想像が膨らみます。さらに挿絵でもあればそれに目をやることでさらに思い描いた像は膨らみます。あちこちと考えを巡らせ想像する、この繰り返しが本の世界から離れた時、すなわち毎日の生活においても大いに役立つと思います。何か新しいことを生み出すというような企画力や実行力、問題を見抜いて打開策を打ち出す解決力、また音楽や美術などの芸術の世界で言えば作品の制作力などこれらは「想像する力」の積み重ねが「創造する力」へと転じていったことで表れた力と言えます。

本は読めば読むほど自分の可能性が拓けていいこと尽くめの効果をもたらすと思っています。明日から夏休みが始まります。この機に、子どもたち一人一人がお話の世界の扉を開けて、知識の獲得、感性の研磨を願っています。

明日香村に新しく「明日香村図書室」がオープンしました。電子図書も完備されています。長期休業日を活用して、ご家庭や明日香村図書室で読書してみてもはいかがでしょうか。

□1学期の振り返りを！

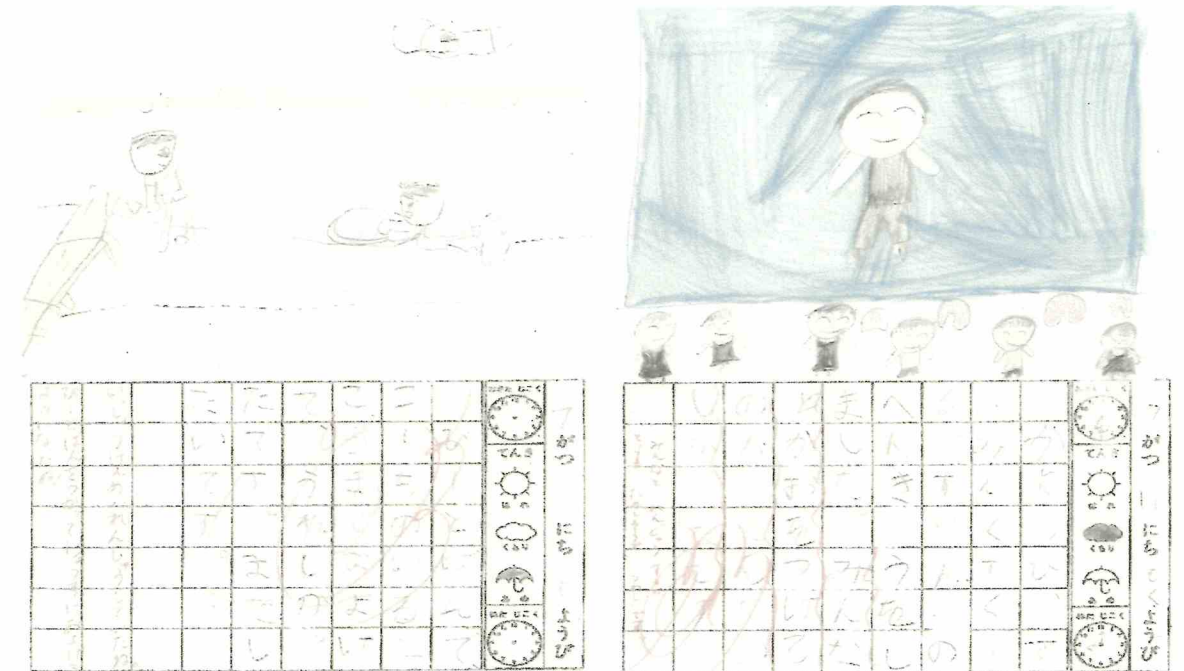
4月からスタートした1学期も最終日を迎えました。終業式は、新学期当初に気持ちを新たに立てた「学年の目標」に、改めて向き合う時期でもあります。それは子どもだけでなく私たち教職員も同様です。目標達成のために具体的に自分はどのような努力をしたのか、何にこだわってどう頑張ったのか、その結果どんなことができるようになったのかなどを見つめるのです。活動ごとでの「振り返り」は本校の教育で大切にしていることの一つですが、教職員が子ども一人一人と向き合う手立てでもあります。自分はどんなことを学

んだのか、その活動で友達との関わりはどうだったのか、新しい気づきがあったかについて振り返ります。教職員は一人一人の思いを知り、励ましの言葉やアドバイスを送り、次の活動につなげます。

通知票は毎日の積み重ねの結果を「成長」という物差しで記した担任からお家の人への「お手紙」でも考えています。ぜひ、お子さんと一緒に1学期の「あゆみ」・「学習のあしあと」を振り返ってください。



□1学期の振り返り ～児童・生徒の作文より～ 〈小学校1年生 絵日記より〉



〈中学校1年生 振り返りシートより〉

○勉強する時間を増やしました。自分の「しよう」という気持ちが変わったと思います。中学生になると学習の内容が難しくなったので、勉強する時間は小学生の時よりも増えました。まだまだ、できていないこともあるので、できるようにしていきたいです。
○日直や当番の仕事では、できるだけ最初に準備することを心がけました。
○清掃活動では、時間が余っていたら他にできることや、よりきれいにできることを探し実行しました。

閉庁日のお知らせ

8月10日（土）～15日（木）まで村内の幼・小・中学校は閉庁日となります。この期間に緊急な用件がありましたら、村教育委員会までご連絡ください。

村教育委員会（54）3637